

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	イリノテカンの治療歴を有する膵癌患者及び高齢膵癌患者に対するナノリポソーム型イリノテカンの臨床的有用性について
	研究目的	ナノリポソーム型イリノテカン(nal-IRI)は、ゲムシタピンを含む化学療法後に増悪した遠隔転移を有する膵癌患者を対象に、フルオロウラシル(5-FU)及びフォリン酸(LV)との併用で有効性及び安全性が示され、2020年に本邦で薬事承認された。ただし、イリノテカン(IRI)の治療歴を有する膵癌患者及び高齢膵癌患者に対する nal-IRI の臨床的有用性は示されておらず、当院における使用経験に基づき検討を行う。
	研究対象者	2020年6月から2021年1月までに、nal-IRI、5-FU及びLVの併用(nal-IRI/5-FU/LV)投与を行った治癒切除不能膵癌患者106例
	研究期間	西暦 2021年6月21日～西暦 2022年3月31日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の 管理について の責任者	当センター 研究責任者	上野 誠
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診療科/部局等	消化器内科 肝胆膵内科
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	特記事項なし